# 社協くりはらしだより

第70号
平成29年1月1日

編集と発行 社会福祉法人栗原市社会福祉協議会
〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6番2号　TEL 0228-23-8070　FAX 0228-22-6012

主な内容


- 新年のあいさつ（栗原市社会福祉協議会会長）
- 新年の挨拶（栗原市長）
- 市民の福祉を考えるつどい
- 受賞おめでとうございます
  栗原市社会福祉協議会会長表彰
  第62回宮城県社会福祉大会
- 市民の声（一迫本町地区　曽根義雄さん）
- 「福祉活動に関する標語・ポスター・書道」
- 温かい善意～ご寄附の紹介～
- 生活相談所開設日程


この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております

# 新年のあいさつ

社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会
会長 小林吉雄

あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、ご健勝で希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、地域福祉の推進に、皆様の温かいご支援、ご理解を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、本会においては福祉ニーズの多様化、複雑化に対応するため、組織機構を見直し、小地域福祉活動の推進を一層強化する体制を整備し、支部活動の活性化と行政区ごとの地区社協の設置推進に取り組んでまいりました。

そのような中、社会福祉法の改正、介護保険法等の改正において「地域づくり」『地域での支え合い』による「地域福祉の充実」が唱えられ、二〇二五年をめどに、出来る限り住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、すまい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が求められております。これまでも、介護、介護予防、生活支援は社協として担ってきた事業であります。構築に向けては、住民が主体的に参加し、自らが担い手となっていくような地域づくり、地域の支え合い活動をねらいとしており、地域福祉の推進を担う社会福祉協議会としては、これまで以上に取組んでいくべきものと考えております。

栗原市においても、「市民が創る　くらしたい栗原」の実現に向けた地域づくりに取り組まれております。これまでも栗原市を始め関係機関各位のご指導ご支援をいただいてきている本会としては、今後より一層連携を密にしながら、福祉活動の中核的役割を担う団体として、住民参加による小地域づくりの支援を一層強化し、よりよい地域づくりの推進に努力してまいります。

これからも、地域課題解決と「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」のため、役職員一丸となって邁進してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げまして、新年のあいさつといたします。

# 新年の挨拶

栗原市長 佐藤　勇

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

栗原市社会福祉協議会様におかれましては、地域の人々が、住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、地域における福祉のリーダーとして御尽力をいただき、保健福祉行政をはじめ、市政全般にわたり御協力をいただいておりますことに、敬意と感謝を申し上げます。

さて、栗原市は今年で合併から十三年目となります。

市政運営の理念である「市民が創る　くらしたい栗原」の実現に向け、市民が互いに助け合いながら、健康や生活に不安のない、優しさと思いやりに満ちたまちづくりのため、努力していく所存であります。

また、これまで積み重ねてまいりました、「新たな七つの成長戦略」の成果を検証し、栗原が栗原らしく発展していくために何が必要なのか、市民の皆様の声を第一に聞いて、共に考え、創り上げてまいります。

地域においては、少子・高齢化の進行、核家族や高齢者の単身世帯の増加などに伴う、生活課題も増加してきております。どの世代の方も、住み慣れた地域で、いつまでも安全に、安心して暮らすためには、地域や関係団体、行政が協力しながら、支え合う仕組みづくりに取り組むことで、地域福祉の充実が図られていくものと考えております。

そのためにも、栗原市社会福祉協議会様をはじめ、関係団体と協力をしながら、誰もがいきいきと、自分らしく暮らせるよう、これまでの「自助・共助・公助」に、住民同士の見守り、助け合いの精神を重視した「近助」の理念を加えながら、新しいコミュニティの形を考えてまいります。

結びになりますが、栗原市社会福祉協議会様の益々の御発展と御活躍を祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

## 平成28年度
# 市民の福祉を考えるつどい

平成28年11月4日(金)、エポカ21を会場に、支部・地区社協関係者等が一堂に会し、地域の福祉力を高める機会として「市民の福祉を考えるつどい」を開催しました。

第1部は、長年にわたり栗原市の社会福祉の発展にご尽力いただいた方々を表彰し、感謝の意を表しました。

第2部では、仙台白百合女子大学大坂純教授を講師に「地域包括ケアシステムにおける地域の支えあい」と題して、基調講演を頂きました。続いて、市内で先進的な取り組みを行っている3団体の活動発表があり、それぞれの活動内容を踏まえたパネルディスカッションを行いました。

大坂教授より「臨機応変にいろんな人を巻き込んで活動することが大切で、そのためには日頃の関わりが重要です。栗原は良い活動ができていると思います。」という講評を頂きました。

当日は、多くの方にお集まりいただき、地域福祉を進める上でのヒントを得る貴重な機会となりました。

今後も、暮らしやすい栗原の地域づくりのためにご協力をお願いします。

■講師
**仙台白百合女子大学　大坂　純　教授**

「つながりがあれば、少子高齢化も全然怖くありません。自分らしく、住み慣れた地域で長く暮らすためにも、『つながり』を持つことがとても重要です。」

■パネラー
**高清水地区老人クラブ連合会　事務局　沼倉　登　氏**
**友愛活動**

「難しいこともあるが、活動はおもしろい。活動後の達成感もある。」

■パネラー
**志波姫宮中地区社会福祉協議会　会長　石川安廣　氏**
**カフェスマイルの活動**

「来てくださる方に喜んでもらえるよう工夫している。〝してあげる〟でなく自分たちも楽しみながら活動を展開。」

■パネラー
**鶯沢駒場下地区　民生委員　小野　儀一　氏**
**訪問見守り体制**

「地区の皆さんの協力をもらいながら、活動をしている。新メンバーの加入推進が課題。」

■パネラー
**栗原市社会福祉協議会　事務局長　千田祐子**

「地域に寄り添い、地域の皆さんと一緒に、役職員一丸となって誰もが暮らしやすい明日の栗原を作っていきたい。」



# 受賞おめでとうございます

（敬称略）

## 栗原市社会福祉協議会会長表彰

―― 表彰状 ――

〈民生委員児童委員功労者〉
葛城美枝子（若柳）
八巻　忠子・秀城　チヱ（一迫）

〈推進委員功労者〉
佐藤　克彦・星野タエ子・後藤すづ子（築館）
岩渕つか子（築館）
阿部　尚・工藤　久恵・鎌田　明子（若柳）
菅原　明美・菅原　忠一・菅原　秀雄（栗駒）
菅原　四三・金澤　大樹・菅原　惠子（栗駒）
濁沼しづゑ・菅原千枝子・吉澤　裕之（栗駒）
大黒　昭夫（瀬峰）

〈ボランティア功労者〉
高橋　力衛（瀬峰）
佐々木　信（金成）

〈ボランティア功労団体〉
片町ボランティア友の会（若柳）
新町ボランティア友の会（若柳）
読み聞かせボランティア「おはなしポケット」（栗駒）
金成中町長寿会大正琴ゆりの会（金成）

〈福祉関係団体役員功労者〉
佐藤　敦子（栗原市母子寡婦福祉連合会）（若柳）
千葉　久代（栗原市母子寡婦福祉連合会）（花山）

―― 感謝状 ――

〈ボランティア功労者〉
鈴木　長喜（瀬峰）

〈社会福祉事業篤志寄付者〉
佐藤　宗雄（金成）
石川　司之（瀬峰）

12月4日(日)金成延年閣において、在宅介護者を対象に「介護者癒しのつどい」を開催し、多年にわたり在宅で介護している介護者17名に対し、表彰状と記念品を贈呈しました。

―― 表彰状 ――

〈在宅介護功労者〉
鈴木　吾一・佐々木みや子（築館）
伊藤みつ子（若柳）
酒井　榮子・高橋八千代・浅野みつ子（栗駒）
氏家　まさ（栗駒）
鎌田　祥恵・千葉　和子（高清水）
松田　勝子（一迫）
水木　宏男（鶯沢）
菅原　拓男・日吉　智子・須藤トキエ（金成）
曽根　弘美（志波姫）
千葉とよ子・鮏名カツコ（花山）

## 第62回宮城県社会福祉大会

11月1日(火)、仙台サンプラザホールにおいて「第62回宮城県社会福祉大会」が開催され、長年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々へ表彰状、感謝状の贈呈が行われました。

〈民生委員児童委員功労者〉
三浦　勝雄（若柳）
髙橋　隆雄（一迫）
鈴木　征夫（鶯沢）

〈社会福祉協議会役職員功労者〉
髙橋　義雄（評議員）
佐藤　一繁（職員）

〈社会福祉施設職員功労者〉
髙橋　月子（若柳）

## 市民の声

### おらほの地域活動

一迫本町地区社会福祉協議会
会長　**曽根　義雄**

本町地区社協は、平成19年8月6日に設立しました。

活動内容は、地域の健康づくり教室と共催で、お茶っこ会、世代間交流事業など地域活動へ誰でも参加できる環境づくりに努めています。敬老会、防火防災訓練、集会所の清掃に協力しています。また、一人暮らしの高齢者、要援護者を対象に民生委員児童委員が中心となり、見守り活動、ごみ出し、除雪等助け合い運動等を行っています。

少子高齢化により、どこの地区社協にも、後継者や参加者が少なくなってきているという悩みがあると思います。

地区社協の事業を通して、多くのみなさんに参加していただき、温かい心の交流で絆を強く感じるとともに、地区民が幸せを感じられるような活動を共にしていきたいものです。

# 「福祉活動に関する標語・ポスター・書道」

栗原市内小・中学校の児童・生徒を対象に、福祉活動への関心を高めるとともに、福祉心・ボランティア心を育むことを目的に、福祉活動に関する標語・ポスター・書道の作品を募集し、361点の応募がありました。

10月29日(土)、イオンスーパーセンター栗原志波姫店を会場に栗原市長様はじめ、宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長　亀井清浩様、栗原市教育長　亀井芳光様にご臨席いただき、表彰式を行いました。

また、応募いただいた作品を、表彰式当日から11月10日(木)まで、同会場に展示しました。

作品をとおして、児童生徒の皆さんの温かい想いが、多くの皆さんに届くことを願っています。

「毎年、素晴らしい作品が寄せられています。」

「入賞者一人一人に、表彰状を贈呈」

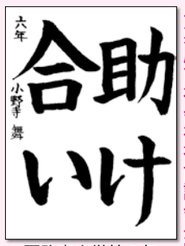
「作品展示の様子」

「作品に囲まれ、ちょっと緊張ぎみの受賞者の皆さん」

## 書道の部

### 《小学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞



栗駒南小学校６年
小野寺　舞

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞

築館小学校５年
伊藤　玲奈

◇栗原市教育長賞

栗駒南小学校４年
髙橋　一花

◇入　選

栗駒小学校３年
内海　羚菜

築館小学校６年
渡邉　玲奈

### 《中学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞

栗駒中学校３年
及川　由季

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞

栗駒中学校２年
佐々木　汐音

◇栗原市教育長賞

栗駒中学校３年
熊谷　雛奈

◇入　選

栗駒中学校２年
髙橋　優花

栗駒中学校３年
黒田　桃花



## 標語の部

### 《小学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞

**ボランティア　言葉はいらない　心だけ**
志波姫小学校４年　鈴木　雫

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞

**ひ災地の　ふっこうねがい　ボランティア**
築館小学校６年　千葉　心愛

◇栗原市教育長賞

**みんなでつくろう　地いきの輪　みんなとつながる　えがおの輪**
宮野小学校３年　佐藤　翔

◇入　選

**ささえ合う　みんなの気持ち　赤い羽根**
栗駒南小学校４年　千田　栞

**つかってよ　小さい手だけど　ひとりぶん**
瀬峰小学校３年　成田　楓芽

### 《中学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞

**福祉の輪　みんなでつないで　明るい未来**
栗駒中学校２年　小野寺　竜大

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞

**ありがとう　感謝の言葉　地域に貢献**
若柳中学校３年　鈴木　優奈

◇栗原市教育長賞

**助け合い　心つなげる　赤い羽根**
栗駒中学校３年　佐藤　冨香

◇入　選

**その募金　未来へつながる　橋となる**
志波姫中学校３年　菅原　寛太

**地域社会　笑顔のもとは　たすけ合い**
志波姫中学校１年　阿部みのり

## ポスターの部

### 《小学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞

若柳小学校６年
佐藤　諒太

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞

鶯沢小学校６年
横山　夏音

◇栗原市教育長賞

若柳小学校６年
安部　愛里紗

◇入　選

若柳小学校６年
二階堂　佑真

若柳小学校６年
柿元　瑞彩

### 《中学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞

金成中学校３年
関場　梨渚

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞

金成中学校３年
鈴木　茜

◇栗原市教育長賞

金成中学校３年
鈴木　奏絵

栗原市社協だより 第70号 平成29年1月1日発行

■編集と発行 社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会
〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6番2号
TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012

## ご寄附の紹介　温かい善意 ありがとうございました

「地域の社会福祉のために役立てて下さい」と心温まるご寄附、ご寄贈いただきました。

### ◆寄 附 金（10月11日から12月10日までの受付順）

| | |
|---|---|
| 栗駒中学校ＰＴＡ 様（栗駒） | 20,800円 |
| 大　内　岩　子 様（瀬峰） | 50,000円 |
| 匿　　名 様（金成） | 50,000円 |
| 千　種　正　幸 様（築館） | 1,577円 |
| カサブランカ 栗原歌謡愛好会 様（栗駒） | 20,000円 |
| 若柳山野草&さつき盆栽会 小野寺　篤 様（若柳） | 3,080円 |
| 金 成 婦 人 会 様（金成） | 10,000円 |
| 全東北空手道選手権大会実行委員会 様（瀬峰） | 10,000円 |
| 上野地区社会福祉協議会 様（栗駒） | 5,000円 |
| 栗駒中学校2学年「栗駒ドリームカンパニー」様（栗駒） | 13,085円 |
| 一迫真坂中町老人クラブ常盤会 様（一迫） | 8,176円 |

### ◆寄贈物品（皆さんに喜んでいただけるような活用をさせていただきます）

| | |
|---|---|
| 匿　　名 様（一迫） | ひな人形、タオル20枚 |
| 絵手紙友の会 ストーンドリーム 様（栗駒） | 本「こころ、お元気で」 |
| 上野地区社会福祉協議会 様（栗駒） | タオル59枚 |
| 佐々木　四　郎 様（瀬峰） | 新米30kg 南瓜６個 白菜３個 大根３本 |

### 社協本所・支所電話番号（市外局番 0228）

| | |
|---|---|
| 本所・総務課 | 23-8070（代表） |
| 本所・地域福祉課 | 23-8087（直通） |
| 本所・事業運営課 | 21-2141（直通） |
| 築 館 支 所 | 23-8087 |
| 若 柳 支 所 | 32-3083 |
| 栗 駒 支 所 | 45-2150 |
| 高清水支所 | 58-3637 |
| 一 迫 支 所 | 52-4433 |
| 瀬 峰 支 所 | 59-2322 |
| 鶯 沢 支 所 | 55-2834 |
| 金 成 支 所 | 42-1248 |
| 志波姫支所 | 22-2713 |
| 花 山 支 所 | 56-2028 |

### 介護保険等事業所電話番号（市外局番 0228）

| | |
|---|---|
| 訪問介護事業所（ホームヘルプ） | 21-2146 |
| 居宅介護事業所（ホームヘルプ） | |
| 築館デイサービス「ふれあい」 | 23-8070 |
| 若柳デイサービス「ひだまりの家」 | 32-3032 |
| 栗原市高清水デイサービスセンター | 58-3637 |
| 栗原市一迫デイサービスセンター | 52-4433 |
| 栗原市瀬峰デイサービスセンター | 59-2322 |
| 栗原市鶯沢デイサービスセンター | 55-2874 |
| 栗原市金成デイサービスセンター | 42-1154 |
| 栗原市花山デイサービスセンター | 56-2028 |
| 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー） | 21-0225 |
| 生活介護事業所はげましホーム | 22-8111 |
| 共同生活援助事業所ふきのとう | 22-0745 |

ホームページアドレス
**http://kurihara-sfk.jp/**
←モバイル版はこちら!!
バーコードリーダーで読み取り。
モバイルサイトにアクセス！

## 困りごと・心配ごとの相談は、生活相談所へ

相談無料
秘密厳守

たとえば こんな相談！
◆暮らしや住まいに関すること……
◆家族に関すること……
◆福祉に関すること……　など

※栗原市内のどの相談所も利用可能です。
※詳しくは、各支所へお問い合わせください。

| 相談所名 | 開設日 | 開設時間 |
|---|---|---|
| 築館生活相談所（築館支所 23－8087） | 1/10(火) 1/24(火) 2/7(火) 2/21(火) | 9:30～11:30 |
| 若柳生活相談所（若柳支所 32－3083） | 1/10(火) 1/24(火) 2/7(火) 2/21(火) | 9:30～11:30 |
| 栗駒生活相談所（栗駒支所 45－2150） | 1/12(木) 1/26(木) 2/9(木) 2/23(木) | 9:30～11:30 |
| 高清水生活相談所（高清水支所 58－3637） | 1/23(月) 2/6(月) 2/20(月) | 9:30～11:30 |
| 一迫生活相談所（一迫支所 52－4433） | 1/13(金) 1/27(金) 2/10(金) 2/24(金) | 9:30～11:30 |
| 瀬峰生活相談所（瀬峰支所 59－2322） | 1/12(木) 1/26(木) 2/9(木) 2/23(木) | 9:30～11:30 |
| 鶯沢生活相談所（鶯沢支所 55－2834） | 1/11(水) 1/25(水) 2/8(水) 2/22(水) | 9:30～11:30 |
| 金成生活相談所（金成支所 42－1248） | 1/13(金) 1/27(金) 2/10(金) 2/24(金) | 9:30～11:30 |
| 志波姫生活相談所（志波姫支所 22－2713） | 1/11(水) 1/25(水) 2/8(水) 2/22(水) | 9:30～11:30 |
| 花山生活相談所（花山支所 56－2028） | 1/23(月) 2/6(月) 2/20(月) | 9:30～11:30 |

※若柳生活相談所は、若柳多目的研修センターに移転しました。